

# 八幡小学校 感染症予防対策ガイドライン

## ～「学校の新しい生活様式」～

令和3年6月1日更新版

学校生活において、「3つの密」（密閉・密集・密接）をできる限り避ける新しい生活様式を導入し、感染及びその拡大のリスクを可能な限り減らしつつ、教育活動を継続し、子ども達の健やかな学びを保障していくために、本ガイドラインを引き続き活用する。

### 【一人一人が気を付ける基本的な感染予防対策】

- ① 3つの密（密閉・密集・密接）を避ける
- ② マスクの着用
- ③ 手洗い

### 【学校における具体的な予防対策】

#### 1 基本的な取組

- 学校の新しい生活様式の徹底
  - ※児童用指導資料「新しい生活様式についての映像資料」「手洗い動画」「保健だより」「給食だより」「休み時間の過ごし方」「手洗いポスター」等を用いた指導
- 学校医等と連携した保健管理体制の徹底
- 最新情報や状況に基づき随時ガイドラインの見直しと啓発
- 検温や健康観察等、家庭と連携しての予防対策

#### 2 保護者の皆様へのお願い

- 毎朝の検温と風邪症状等健康状態の確認（健康観察記録カードへの記入）をお願いします。
- 発熱や風邪症状がある場合は、登校せず自宅で風邪症状がなくなるまで休養させてください。
- 緊急事態宣言が解除されても、レベル3及び2の地域では、同居の家族に発熱等の風邪症状がみられる場合は、自宅休養させてください。
- マスクを着用させ、ハンカチ（タオル）・ティッシュを持参させてください。
- 登校後に発熱や風邪症状が見られた場合は、他の児童との接触を避けるため別室（キリンルーム）に待機させます。その際は、速やかにお迎えをお願いします。
- 免疫力を高めるため、十分な睡眠やバランスの良い食事、適度な運動等への配慮をお願いします。

#### 3 登校時

- 基本、登下校時はマスクを着用する。
- 息苦しいなど熱中症の健康被害が発生する可能性が高いと思われる場合は、マスクを

外してもよい。その際は、雨天時と同様に1列で並び、児童間の距離を十分に保ち、会話を控える。

- マスクを忘れた場合は、教室に行く前に必ず職員室に寄ってマスクをもらう。
- 健康観察記録カード忘れ及び検温漏れ児童の検温を徹底する。
- 健康状態の確認を行う。

#### 4 学習活動中

- 換気を徹底する。常に最低2方向の窓を開けて換気する。エアコン使用時も同様に換気する。
- 座席を隣とずらして配置し、席の間隔を最低1m確保する。
- 席を向かい合わせにした正面での会話を回避する。
- 室内ではマスクを着用する。体育の時間は基本マスクをしない(マスク入れに入れて教室に置く)。但し、マスク着用を望む児童は、着用してよい。呼気が激しくなる運動の際は、全員マスクをしない。
- 体育のための更衣は、 unnecessaryな会話をせず、マスクを着用して行う。更衣室は、各学級で割り当てられた時間帯で利用する。
- 緊急事態宣言発令中は、可能な限り屋外で体育を実施する。屋内では、特に呼気が激しくなるような運動をできるだけ避ける。
- 気温・湿度や暑さ指数が高い日には、熱中症の健康被害が発生する可能性があるため、室内に於いてもマスクを外すことを可能とする。その際は、換気、児童間の十分な距離を保つこと、会話を控えることなどに十分配慮する。
- 各教室や特別教室に入る前には手洗いをを行う。
- 緊急事態宣言発令中は、感染症対策を講じてもお感染の可能性が高い活動については、回避する。(校外学習、団体鑑賞、発表会、参観、PTA行事、学校説明会、調理実習、合唱、リコーダー奏、鍵盤ハーモニカの演奏等)
- 緊急事態宣言解除後も、レベル2地域では、リスクの低い活動から徐々に実施することを検討する。リスクの高い活動については慎重に検討する。

#### 5 休み時間

- 窓をできる限り全開にして換気する。
- 呼気が激しくならない軽度な運動の外遊びの際は、可能な限りマスクを着用する。但し、鬼ごっこなど呼気が激しくなるような遊びの際は、マスクを外してもよい。その際は、児童間の距離を十分に保ち、会話を控える。
- 図書室に入る前には、手指のアルコール消毒を行う。
- 図書室で入室人数を制限する場合は、指示に従い廊下で間隔をあけて並んで待つ。
- 教室に戻る前には必ず手洗いをを行う。トイレの後も必ず手洗いをを行う。
- 児童向け指導資料「休み時間の過ごし方について」をもとにルールを徹底する。

○手洗い場では、前後に1m以上のソーシャルディスタンスを保ったままで並ぶ。

## 6 給食時

- 給食前後には手洗いを徹底する。
- 給食当番の健康管理を行い、エプロン、マスク、帽子（三角巾）の身支度を徹底する。
- 密を避けるため給食の受け渡しをランチルームと給食配膳室の2か所に分散させる。
- 配膳台はしっかりアルコール消毒をする。
- 席は対面を避けるためグループ形式にしない。（全員が黒板方向を向いたまま）
- 配膳時は、配膳に関わる人数を最小限にし、途中で交代しない。
- 箸を忘れた場合は、箸の貸し出しはせず、教師から割り箸を渡して対応する。
- 基本にごはんやおかずは配り切り、減らしたり増やしたりするために児童が密集しないようにする。
- マスクは、食べる直前に外し、食べ終わったらマスクをする。
- 食事中は、会話を控える。
- 歯磨きをする際は、給食が終わった児童から決められた場所で行う。（歯磨きは任意）
- 歯磨き後のすすぎは、できるだけ低い位置でゆっくり吐き出す。
- 残菜は各教室でまとめて返却する。
- 給食後、配膳台は水拭きと消毒を行う。

## 7 清掃時

- 掃き掃除は、マスクを着用しエアコンを止め、換気を徹底した上で行う。
- 床は、掃き掃除の後、モップによるからぶきを行う。
- 個人持ちの上ぞうきんで、自分の机を水拭きする。
- トイレ掃除は、基本的には掃き掃除とトイレットペーパーの補充を行う。ブラシやホースを使用する場合は、教師の指導の元に行う。

## 8 下校時

- 階段や廊下、昇降口での密を避けるため、各教室から時間差をつけて児童を出す。
- 気温・湿度や暑さ指数が高い日には、熱中症の健康被害が発生する可能性があるため、マスクを外すよう指導する。その際は、児童間の距離を十分に保ち、会話を控えさせる。
- 大勢がよく手を触れる場所（ドアノブ、スイッチ、手すり等）は、1日1回消毒を行う。